

ナマズの知恵袋

平成 23 年 (2011 年) 12 月 1 日
編集・発行 滋賀県立図書館



知っていますか? びわ湖のこと!

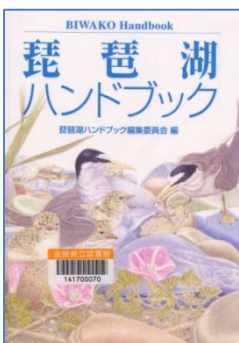
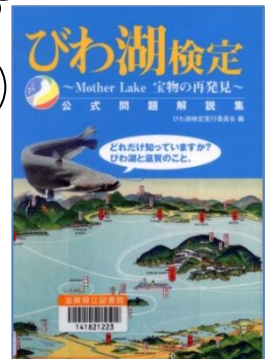
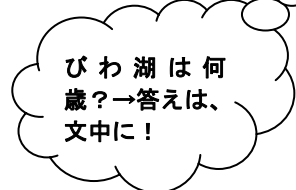
★第4回びわ湖検定が、平成 24 年(2012)1 月 29 日に実施されます!

【関連図書】

- 『びわ湖検定公式問題解説集 [正]』 2008 年 [S-2900-1/J-29]
- 『びわ湖検定公式問題解説集 続』 2009 年 [S-2900-2]
- 『第 2 回びわ湖検定問題と解答 3 級』 -80 問・2 級 100 問・1 級 56 問- 2010 年 [S-2900-2]
- 『第 3 回びわ湖検定問題と解答 3 級』 -80 問・2 級 100 問・1 級 53 問- 2011 年 [S-2900-3]
- いずれも、びわ湖検定実行委員会編刊

詳しくは、びわ湖検定のHP → <http://www.ohmi.or.jp/kentei/>

(公式テキスト→)



● 『琵琶湖ハンドブック』 琵琶湖ハンドブック編集委員会 2007 年 [S-4580-07/Y-4529-七]

★琵琶湖のことなら、この一冊でなんでもわかる!

第 1~8 章「琵琶湖のあらまし」~「琵琶湖と法律・制度」まで生き物、遊ぶ、食べる、暮らしまでこの一冊でいろんなことがわかります。

移動する琵琶湖!…琵琶湖は、400 数十万年前に伊賀市(三重県)あたりに断層活動でできた凹みによって誕生しました。その凹みが、少しずつ北へ移動して約 40 万年前にはほぼ現在の位置になりました。

世界長寿湖ベスト 3…第 1 位バイカル湖、第 2 位カスピ海、第 3 位琵琶湖

● 『あおいびわ湖 小学校編』 五訂版 → 滋賀県生活環境部編刊 2010 年 [SB-5180-10]

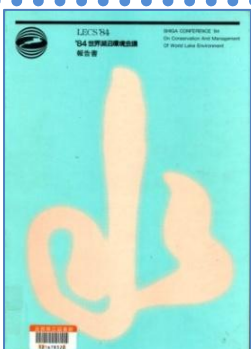
★子どもたちにもよくわかる本! 初版(1981年)に比べるとサイズも大きく(B5→A4)なり、地域や学校の活事例が豊富になりました。『あおい琵琶湖(中学校編)6』改訂版 滋賀県編刊 2011 年 [SB-5180-6] もあります。



● 『'84 世界湖沼環境会議・報告書』 総合研究開発機構刊 1985 年 [SB-4580-85]

★第一回の世界湖沼環境会議が滋賀県で開催!

今年は、10 月 31 日~11 月 3 日まで米国テキサス州オースティン市で第 14 回世界湖沼会議が開催されました。第 1 回は、1984 年に滋賀県で開催され、滋賀県消費学習グループ連絡会長が「石けん運動から琵琶湖条例へ」というテーマで報告されました。琵琶湖条例の正式名称は、「滋賀県琵琶湖の富栄養化の防止に関する条例」(1979 年制定)で、全国に先駆けて制定された環境条例です。その翌年の 7 月 1 日が施行日ですが、滋賀県はこの日を記念して、「〇〇〇の日」と決めました。Q.〇〇〇に当てはまる言葉は何でしょう? →答えは裏面に

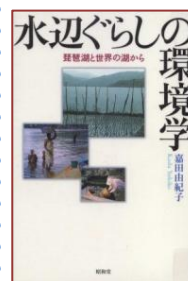


★琵琶湖の生き物を調べるならこれ!

● 『滋賀の水生昆虫』 1991 年 [S-4880-91 ほか]

● 『滋賀の魚』 1987 年 [S-4880-87 ほか]

滋賀県小中学校教育研究会理科部会編 新学社水生昆虫は、257 の昆虫を 45 のなかまにわけて解説し、魚は 64 種類を紹介しています。ていねいなイラストでわかりやすくなっています。



● 『水辺ぐらしの環境学』 嘉田由紀子著 昭和堂 2001 年 [S-4580-01/Y-4529-カ]

琵琶湖博物館研究顧問時代の著書。私たちの身近なエピソードを取り上げた読みやすい学術書です。

答えは…「びわ湖の日」



琵琶湖の富栄養化の原因となる窒素、リンの排出規制等を定めた「滋賀県琵琶湖の富栄養化の防止に関する条例」（琵琶湖条例）が施行されたのは1980年（昭和55年）7月1日。

そしてその翌年、条例施行1周年を記念して7月1日が「びわ湖の日」と定められました。

平成23年（2011年）は「びわ湖の日」ができて30周年にあたる記念すべき年でした。

30年前の琵琶湖は・・・

そもそも、なぜ30年前なのでしょう？そのころの琵琶湖について、経済の発展と琵琶湖総合開発事業を抜きにして語ることはできません。

『琵琶湖総合開発事業 25年のあゆみ』 琵琶湖総合開発協議会編 琵琶湖総合開発協議会 1997年[S-B-6080-97]

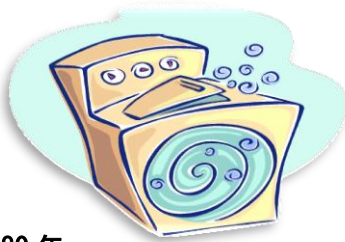
そして1977年夏—毎日のように赤潮が発生しました。

『びわ湖におけるウログレナの異常発生と環境要因の変動について』 滋賀県衛生環境センター編 滋賀県衛生環境センター 1980年[S-5-GF30-80] に悲鳴をあげた琵琶湖の様子がデータで示されています。

県民の意識は急速に琵琶湖の水質へと集まり、琵琶湖を守るという大きなうねりが起こります。

『びわ湖を守る粉石けん使用推進県民運動参加団体活動報告 昭和55年』

同連絡会議編 滋賀県 1980年[S-5H-DA00-80]



琵琶湖条例を読んでみる

石けん運動の盛りあがりを背景に施行された、世界にも例を見ない琵琶湖条例。その内容は

『美しい湖を次代へ』琵琶湖条例の記録編集委員会編刊 1983年[S-5180-83]

『水と人間』武村正義著 第一法規 1980年[S-5180-80]

『滋賀の環境 2011 平成23年版 環境白書』滋賀県環境政策課編刊 2011年[S-B-DE00-11]

などで確認することができます。



30年の時間をたどると・・・

30年の間にはいろいろなことがありました。

琵琶湖ルール(滋賀県琵琶湖のレジャー利用の適正化に関する条例)・ヨシ群落保全条例の施行・・・

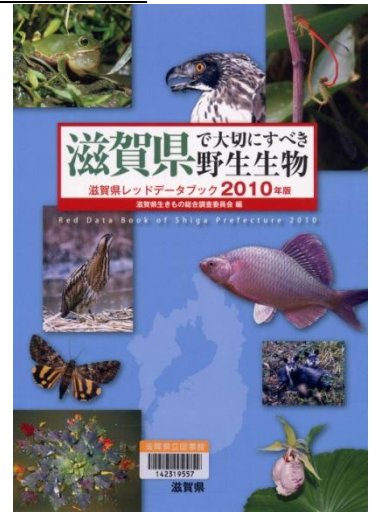
絶滅が心配される生き物もふえています。

『みんなで守ろうびわ湖ルール』 滋賀県自然保護課琵琶湖レジャー対策室編 滋賀県 2004年[S-DG00-04]

『葦とともに』 滋賀県琵琶湖環境部自然保護課[編] 滋賀県 2003年[S-B-DG00-03]

『生活環境主義でいこう！琵琶湖に恋した知事』 嘉田由紀子著 岩波書店 2008年[S-5100-08]

『滋賀県で大切にすべき野生生物 2010年版』 滋賀県生きもの総合調査委員会編 サンライズ出版 2011年[S-B-4600-10]



受け継がれる琵琶湖への熱い思い・・・

11月に行われたイベント「抱きしめてBIWAKO」は『11月8日みんなやさしくなった』『抱きしめてBIWAKO』報告集編集委員会編 草風館 1988年[S-3600-88]

において紹介されたイベントを継承したものでした。

琵琶湖を美しくする取り組みを振り返り、豊かな琵琶湖を次の世代に引き継いでいくことは、私たち滋賀県民の使命かもしれません。

『守ろう環境を！みんなで手をつないで びわ湖会議のこころを未来へ びわ湖会議30周年・解散記念誌』『びわ湖を守る水環境保全県民運動』 県連絡会議編刊 2008年[S-B-5180-08]

